

『ヘイト・スピーチとは何か』(岩波新書) 出版記念トークセッション

「規制か、表現の自由かを越えて」

～国際人権の視点から反差別の市民社会づくりをめざして～

近年、深刻な社会問題として急浮上した「ヘイト・スピーチ」。インターネットの世界にはびこる匿名性の高い差別言動が現実社会に飛び出し、コリアンなど在外外国人をターゲットとした集団的な差別扇動が執拗に繰り返されている。京都朝鮮学校襲撃事件の地裁判決に見るように、差別街宣の一部についてはすでに司法の場において人種差別にあたると指弾され高額な賠償が命令されたほか、これまで社会問題化していなかった人種差別禁止法を求める機運も高まりつつある。

自らも人権問題に取り組み、欧米留学中、各国の人種差別禁止法制を調べた弁護士の師岡康子さんが『ヘイト・スピーチとは何か』(岩波新書)を発売した。法律家の視点からヘイト・スピーチ禁止をめぐる国際的動向をまとめ、かつ差別禁止法をめぐる議論のひとつとなっている「規制か表現の自由か」という二者択一的視点の克服を著書の中で提唱し、注目を集める。

新書『ヘイト・スピーチとは何か』の出版を記念して、著者師岡康子さんを囲んで幅広い内容でトークセッションを繰り広げる。ぜひ多くの方々とともに議論を深めたい。



日 時：2014年2月23日(日)

午後6:00受付 午後6:15開始

場 所：クレオ大阪中央 4Fセミナーホール

(谷町線四天王寺前夕陽ヶ丘駅1、2番出口から徒歩約3分)

参加費：500円

※当日『ヘイト・スピーチとは何か』を割引価格にて販売します

主催：「ヘイト・スピーチとは何か」出版記念大阪実行委員会(06-6581-8848)

(mentai249@yahoo.co.jp)



師岡康子(もろおかやすこ)

1992年～07年東京弁護士会両性の平等に関する委員会、2003年～07年日弁連人権擁護委員会特別委嘱委員、東京弁護士会外国人の人権に関する委員会委員
07年ニューヨーク大学ロースクール
08年英キール大学大学院
10年キングカレッジ・ロースクール留学
現在、弁護士、大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター客員研究員、国際人権法学会所属、外国人権法連絡会運営委員。